

## 物流拠点構想（本編）の策定について

### 1 構想策定の経緯

近年、Eコマース市場の急拡大による輸送需要の増加やドライバー不足問題等物流業界を取り巻く環境が大きく変化している。本州と九州の結節点に位置する本市は、交通の要衝であり、陸・海・空の交通網が充実しており、物流拠点としてのポテンシャルを有している。

そこで、更なる物流拠点化を目指し、本市の物流拠点としてのプレゼンスを向上させるため、今年度より「物流拠点構想」の策定に着手した。

この度、物流拠点構想（本編）の素案を取りまとめたため、報告を行うもの。

### 2 構想策定の経過

- 令和3年5月～令和3年10月 物流拠点構想策定委員会の開催（計4回）
- 令和3年 6月15日 経済港湾委員会 報告
- 令和3年10月28日 経済港湾委員会（方向性）報告

### 3 関係者へのヒアリング（令和3年11月末時点）

- 物流関係事業者等（物流事業者、荷主企業、開発事業者等） 91社
- 有識者 4名
- 関係機関等 5機関

### 4 構想の主な内容

- 物流拠点構想の策定について
- 物流を取り巻く現状について
- ヒアリング調査等の結果について
- 本市物流の課題の整理と方向性について
- 物流拠点構想における施策について
  - 施策：9施策
  - 事業：35事業
- 物流リーディングプロジェクトについて
- 本市の目指す姿について

### 5 今後のスケジュール（予定）

- 令和3年12月中旬～令和4年1月 パブリックコメント
- 令和4年3月 パブリックコメントの結果報告